



# 「世界難民の日」フットサル大会2007

## 会場に遊びに来ませんか？

早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター公認プロジェクト  
「世界難民の日」フットサル大会実行委員会



元気いっぱいプレーする難民選手と一緒に応援しませんか？試合観戦のほかにも、難民による歌やダンスのパフォーマンス、写真展など楽しいイベントを用意しています。普段接する機会の少ない難民の方々と交流し、一緒に楽しい時間を過ごしてみたいか？

開催日：6月24日(日) 10:30 開会

開催場所：東京23区内の公共施設(埼京線沿線) ※詳細は観戦の登録をいただいた方にお知らせいたします。

後援・協力：早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター、(特活)難民支援協会、UNHCR 駐日事務所

入場料：500円

ご来場を希望される方は、下記アドレスに氏名/フリガナ/所属/メールアドレスをご記入のうえ「フットサル大会観戦希望」というタイトルでメールにて入場登録を行ってください。登録完了のお知らせとともに、会場のご案内をいたします。(6月22日締切)

入場登録：[refugee\\_futsal\\_smile07@yahoo.co.jp](mailto:refugee_futsal_smile07@yahoo.co.jp)

「世界難民の日」フットサル大会実行委員会 担当: 金田

大会詳細は裏面へ!

# 「世界難民の日」フットサル大会とは・・・？

「世界難民の日」フットサル大会は、“私達にもできることを”という思いから、祖国での迫害を逃れ来日し、収容や裁判、強制送還の恐怖と闘いながら、日々辛い思いをしている在日難民の方々に心から笑顔になってもらうことを目的として、“One Ball No Border”をコンセプトに、フットサルや各種イベントを通して難民との交流を行っている早稲田大学ボランティアセンターのボランティアプロジェクトです。

今年で4回目を迎える本大会は、日本の若者達と一人の難民が出会ったことから始まりました。「スポーツを通じて難民の方たちが心から喜んでもらえるイベント」を目指し、第1～第3回大会では、日本人と難民の方たちが国境を越えて一つのボールを追いかけ、汗を流し、笑い、ダンスを通して交流を深めました。難民の家族の皆さんや観に来て頂いた皆さんにも楽しんで頂くために、全員参加型のサイドイベントも用意しました。

さて、今年はどうな大会になるのでしょうか？難民の方たちと、その家族と、そして日本人とがみんな1つになり、笑顔で楽しめるそんな素敵な1日をお過ごし下さい！

## 《主なプログラム内容》

### ● 予選リーグ・決勝トーナメント

世界中から集まった難民選手たちによる、ワールドカップさながらの熱戦！

### ● サイドイベント

- ・ファミリーフットサル
- ・難民女性パフォーマンス
- ・みんなでつくるメッセージ横断幕
- ・七夕飾り —短冊に平和の願いを—
- ・写真展 —写真でつづる、難民問題の今—
- ・全員参加ミニゲーム
- ・チアリーディング

### 難民って??

難民とは、「人種、国籍、宗教、政治的意見、特定の社会的集団に属すること」を理由に国から迫害を受けるなど、命の危険を感じ、祖国から逃れた人々です。

日本にも毎年、イラン、アフガニスタン、クルド、ビルマ、アフリカ諸国等から難民の方々来日し、日本で難民申請をしています。

### 世界難民の日って??

6月20日の「世界難民の日」とは、世界の難民たちの不屈の精神と勇気を称える日であり、祝福の日です。世界中の人々が、難民の感じている孤独や絶望感に思いをはせ、自分達に何が出来るかを考えるきっかけとなるよう、2000年に国連によって制定されました。

毎年6月はこの日を記念して、世界中で様々なイベントが開催されています。



「世界難民の日」フットサル大会実行委員会